

地域における私立大学の取組と重要性 ～共愛学園前橋国際大学の事例を中心に～

- はじめに：本学の紹介
 - 地方大学としての特色ある取組
 - 自治体・産業界・近隣の大学等との連携
 - 地域政策を支える大学／地域政策と歩調を合わせる大学
 - 地方私立大学の重要性
-



共愛学園前橋国際大学

共愛学園前橋国際大学短期大学部

KYOAI GAKUEN UNIVERSITY / JUNIOR COLLEGE

学長 大森昭生

共愛学園の歩み

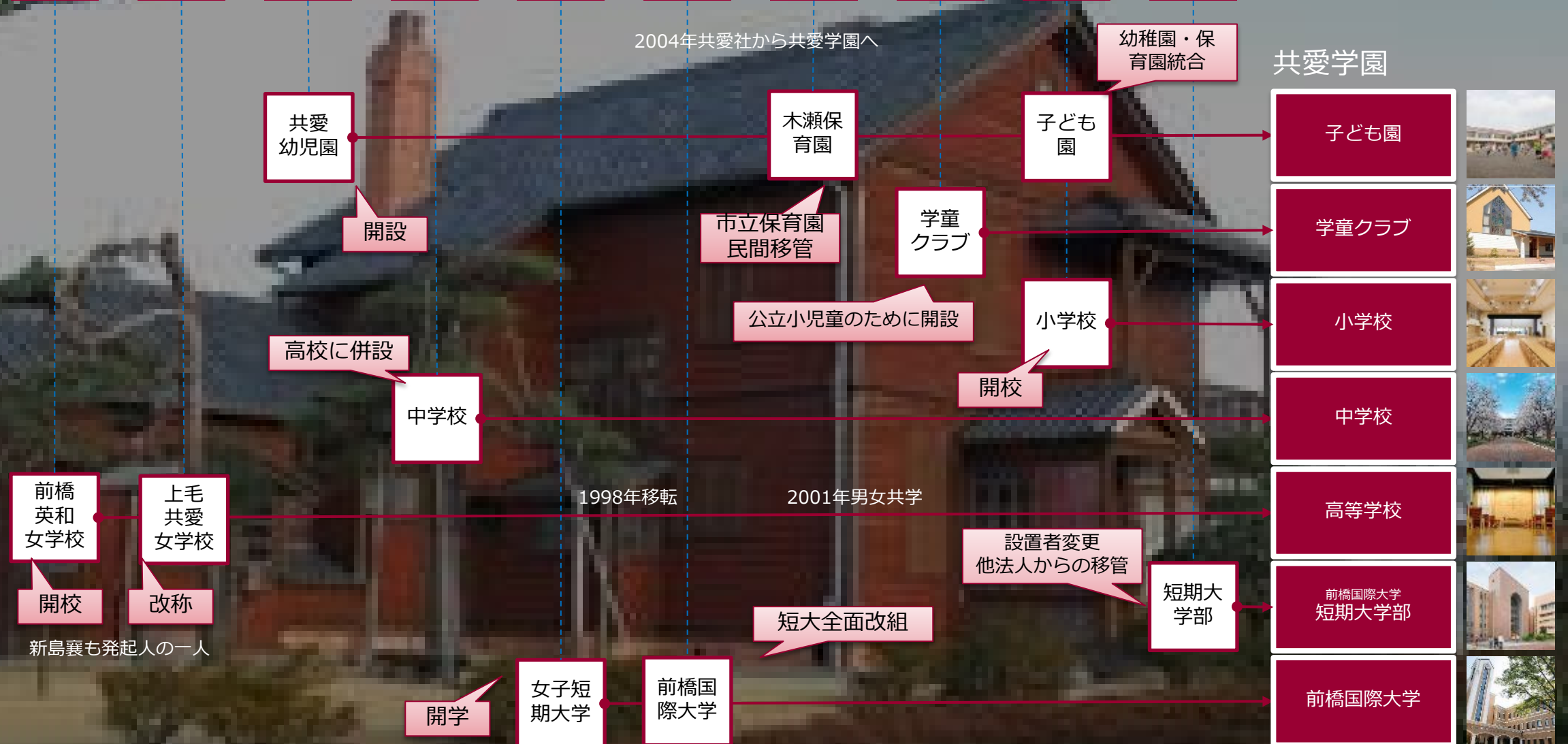
明治21年

100周年事業

110周年事業

130周年事業

1888 1889 1939 1947 1988 1999 2009 2011 2016 2021



国際社会学部 国際社会学科

国際社会 専攻

英語コミュニケーションコース

English Communication Course

国際コース

International Course

情報・経営コース

Information Technology, Business Management Course

心理・人間文化コース

Psychology, Humanity and Culture Course

地域児童 教育専攻

児童教育コース

Elementary Education Course

名 称
英語名

共愛学園前橋国際大学
KYOAI GAKUEN UNIVERSITY

理 念

共愛 = 共生の精神

目 的

国際社会の在り方について見識と洞察力を持ち、国際化に伴う地域社会の諸課題に対処することのできる人材の養成

定 員

入学定員299名 (3年次編入2名)
(2021年度255名→299名へ定員増)
収容定員1200名

本学の特長

先進的な
教職一体
ガバナンス

学生中心主義
学生は大学づくりの
パートナー

Compact University
教育質転換

地学一体
学生の約90%が
群馬出身
就職の70~80%が
群馬県内

理 念 共愛＝共生の精神

定 員 入学定員350名（国際社会250名＋デジタル共創100名）

国際社会学部

GLOCALリーダーへ ～国際的な視野を持ち、地域の諸課題に対処できる人材～

国際社会
学科

国際社会
専攻

英語コミュニケーションコース English Communication Course

国際コース International Course

情報・経営コース Information Technology, Business Management Course

心理・人間文化コース Psychology, Humanity and Culture Course



地域児童
教育専攻

学校教育コース School Education Course

幼児教育・保育コース Early Childhood Education and Care Course

デジタル共創学部

デジタル共創人材へ～デジタル技術を活用し、他者と共にWell-Beingな社会を創造できる人材～



デジタル
共創学科

DX
モジュール



ICT
モジュール

Management
モジュール

Well-Being
モジュール



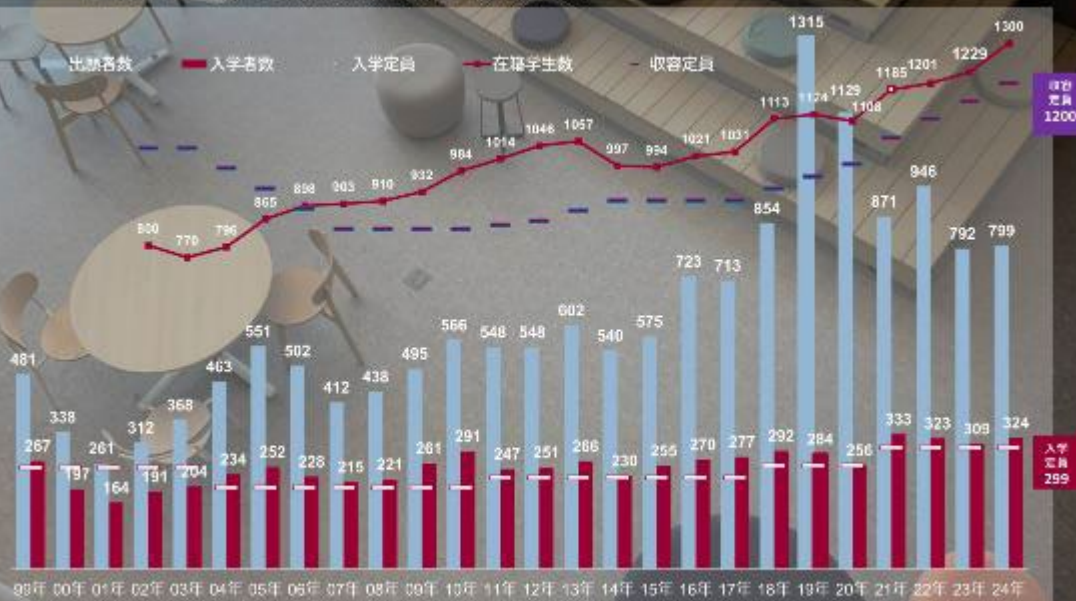
予測困難な時代を生きるために必要な「共愛12の力」



各コースで学ぶ「専門の知識・技能」

予測困難な時代に
幸せな生涯を生きてほしい

在籍学生数・出願者数・入学者数推移



共愛学園前橋国際大学への注目

4位

学長が教育面で注目する大学
(過去7年連続4~5位)

- 1位 金沢工業大
- 2位 国際教養大
- 3位 国際基督教大
- 4位 共愛学園前橋国際大**
- 5位 東京工業大
- 6位 東北大
- 7位 芝浦工大
- 8位 立命館アジア太平洋大
- 9位 立命館大
- 10位 東京大

10位

学長が総合的に注目する大学

- 1位 東北大
- 2位 京大
- 3位 東京大
- 4位 東京工業大
- 5位 金沢工業大
- 6位 国際教養大
- 7位 大阪大
- 8位 名古屋大
- 9位 国際基督教大
- 10位 共愛学園前橋国際大・早稲田大**

1位

学長が注目する学長
(3年連続)

- 1位 共愛学園前橋国際大**
- 2位 東北大
- 3位 早稲田大
- 4位 筑波大
- 5位 津田塾
- 6位 東京工業大
- 7位 立命館アジア太平洋大
- 8位 広島大・国際教養大
- 10位 慶応義塾大・同志社大
- 12位 東京大

5位

2022年 進路指導教師が評価する
教育力が高い 関東・甲信越地区
(県を除く)の大学

- 1位 筑波大
- 2位 新潟大
- 3位 神田外語大
- 4位 宇都宮大
- 5位 共愛学園前橋国際大・横浜国立大**

6

(大学連携)

本学の取り組みが紹介されている事例集や書籍



「大学等における「教職協働」の先進的事例に係る調査」
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/itaku/1403495.htm



地域で学び、地域を支える。
大学による地方創生の取組事例集
https://www.mext.go.jp/a_menu/01_d/chihoujirei.html



「教学マネジメントの確立に資する事例の把握等に関する調査研究」
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/itaku/1418380_00003.htm



「「イノベーション・コモンズ(共創拠点)」の実現に向けて」
https://www.mext.go.jp/b_menu/shingichousa/shisetu/062/1417904_00002.htm



先進的・大学改革推進委託事業「高等教育段階における遠隔教育の実態に関する調査研究」
https://www.mext.go.jp/a_menu/koutou/itaku/1418400_00002.htm



平成30年度文部科学白書「特集2040年に向けた高等教育のグランドデザイン」に「めぶく。プラットフォーム前橋」が事例紹介。
https://www.mext.go.jp/b_menu/hakusho/html/hpab201901/1420047.htm



新たな大学像を求めて
共愛学園前橋国際大学はなぜ注目されるのか
出版社：IN通信社 (2019/11/14)



今選ぶなら、地方小規模私立大学！
～偏差値による進路選択からの脱却～
出版社：レゾンクリエイト
(2018/10/19)



地域に愛される大学のすすめ
出版社：三省堂 (2011/7/26)

その他、書籍・新聞・テレビ・雑誌記事等多数



地方大学としての特色ある取組
—地学一体の学び—

Glocal Seminar

- 2年生必修 通年
- コース混合30名クラス編成
- 3名の教員がTeam Teaching(教員もコース混合)
＜英語コミュ・国際・情報経営・心理人間文化・児童教育＞
- Data Driven な地域課題解決演習(地域PBL)





長期インターンシップ (地域SL)

4か月間、大学に通う代わりに
市役所や企業、NPOへ
インターンに



半年間大学に行かなくていい



地域の孫になる→2025年度から学生プロジェクトへ発展



GLOBALも地学一体を意識して

様々な留学研修プログラム

西北大学交換留学

上海研修

カナダ研修

オーストラリア研修

アメリカ中・短期留学

ニュージーランド留学

アイルランド研修

カナダ短期研修

韓国研修

イギリス研修

海外研修サポーター
(アメリカ)

アジア異文化研修
(タイ・台湾)

ミッションリポート研修
(タイ)

東欧文化研修
(ブルガリア・ルーマニア)

海外ティーチング研修
(オーストラリア)

海外フィールドワーク
(韓国・フィリピン・台湾)

22 GLOBAL UNIVERSITIES



ミズーリ州立大学(USA)
リンフィールド大学(USA)



ブリティッシュコロンビア大学(CAN)
ランガラ大学(CAN)



ヴェリコ・タルノヴォ大学(BGR)



デイトリエ・カンテミル
基督教大学(ROU)



リムリック大学(IRL)



南オーストラリア教育庁(AUS)
ボンド大学(AUS)
マッコーリー大学(AUS)



ワイカト大学(NZL)



西北大学(CHN)
西安外国語大学(CHN)
上海大学(CHN)
上海交通大学(CHN)



醒吾科技大学(TWN)
東呉大学(TWN)
長栄大学(TWN)



サンカルロス大学(PHI)



タマサート大学(THA)



バリア・ブンタウ大学(VNM)

地元企業とのPBL型インターンシップ(ミッショングローバル研修)

アウェイの地で地元企業から出されるビジネスミッションを遂行



マーケットで調査
時間がない！



調査と同時に群馬県のプロ
モーション(タイ語県パン
フレット配布)



ショートミッションの報告



メインミッションのプレゼン

研修イメージ

Day1	Final Mission (チーム)			
Day2	1st Mission (個人orペア)	9:00	---	15:00
Day3	2nd Mission "	9:00	---	15:00
Day4	3rd Mission (チーム)	9:00	---	15:00
Day5	4th Mission "	9:00	---	15:00
Day6	5th Mission "	9:00	---	15:00
Day7	最終プレゼン			



事後研修 サンデン本社(日本)
でのプレゼン タイへも配信

2019年度は下記の地元企業と展開
・ヨコオデイリーフーズ
・コシダカホールディングス
・JTBタイランド/群馬支店

学校フィールド学習(教育支援SL)

共愛学園前橋国際大学—教育交流協定—前橋市教育委員会

学校フィールド学習A
・2年生配当科目

学校フィールド学習B
・3年生配当科目

地域連携協議会

前橋市立筑井小学校
<こさくらがらん>

- 学生が1人1週間小学校へ「勤務」。
年間を通して学生が常駐することにより、職員室には学生用の机が...
- 先生方のお手伝いであり、教育実習とは違う。学校支援事業の一環。
こさくらプラン:前橋市の教員増補事業が「さくらプラン」。それをもじって。
学生は先生方に「こさくらさん」と呼ばれる。
- 3年生と2年生のセットで、ノウハウを伝授。
- 学期ごとに、小学校の先生方が大学に来てGWで振り返り事後研修。



共愛学園前橋国際大×SILK



共愛FARM



共愛学園前橋国際大学×slowcity

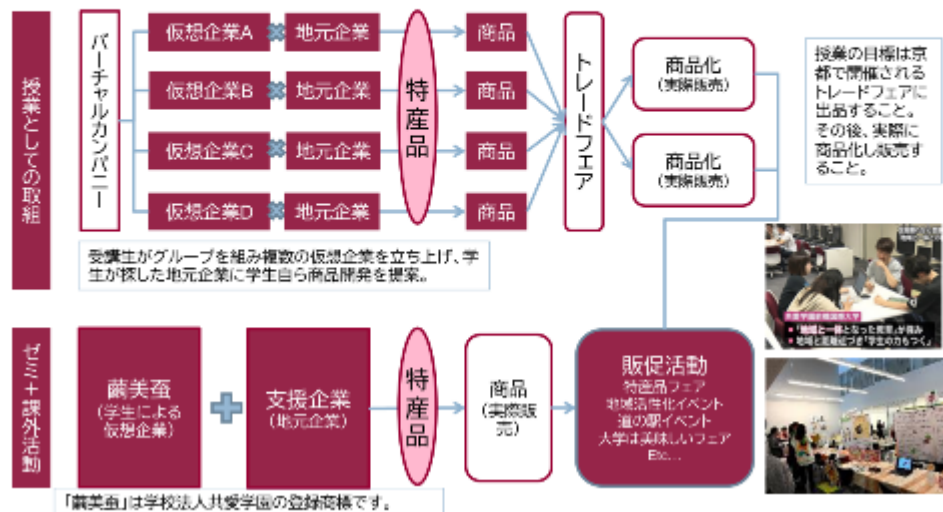


前橋市長特使として気仙沼に訪問も

去年からフィールドワーク

学生による地元特産+地元企業との商品開発PBL

■「バーチャルカンパニー」(1・2年生対象)という授業の中で特産品を活用した商品開発を行うプロセスと、仮想企業「蘭美堂(まゆみさん)」という学生団体(中心となるゼミ+有志)が行うプロセスとがある。
 ■「蘭美堂」では、授業で商品開発を経験し、3・4年生になっても活動を継続したい学生が所属し、授業で商品化された商品の販売の継続や独自の商品開発を行う。



まちと課題と学びと取組と

インバウンド人材育成 PRG(授業)



前橋にインバウンドを呼び込むためには？

前橋めぶくフェス メインバウンド×やる気の木×蘭美堂



前橋ビジョン「めぶく。」を形にするフェスを学生参画で、そこに各授業がコラボ！

前橋市で学ぶ(授業)



アイデア→解決プラン→めぶくコミュニティ活用意見収集→ブラッシュアップ→市民へ発表

過疎地域課題探究(授業)



消滅自治体などといわれる「南牧村」の課題と取組を探究

地域の様々な主体が授業を提供してくれています



前橋市寄付講座



群馬県寄付講座



企業人オムニバス



GNホールディングス寄付講座 EVでカーシェアプランを考えよう！



県内起業家(GISアドバンス)寄付講座



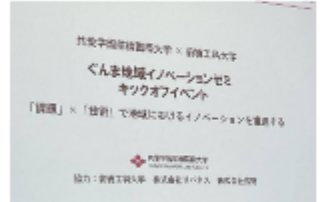
上毛新聞 シゴトーク

その他にも多数！

分野融合×地域連携×大学連携×産学連携による人材育成

ぐんま地域イノベーション ゼミ

共愛×前工大×戦リバネス×桐生大
 地元企業のテックの実装について、文系学生と理系学生がコラボ



テック活用ワークショップ

共愛×太陽誘電×前橋市
 太陽誘電の誇る先端技術と前橋市のデジタル事業「前橋ID」で社会課題解決や新商品開発に取り組む



ぐんま方言かるた PJ

国語ゼミ×美術ゼミ×商品開発ゼミ×FMぐんま×群馬県
 広く県民から方言を募集し、国語ゼミが読み札を美術ゼミが絵札を制作、商品開発ゼミが商品化とプロモーション
 県教委を通して県内すべての小学校に教育教材として寄付。



Nスタ
<https://youtu.be/4uPTgfmfcus>

(参考)地学一体の学修プログラムのカリキュラム上の位置づけ

科目群		卒業単位
学部共通科目	外国語	12単位以上
	MIDA	10単位以上
	共愛コア	16単位以上
	キャリア	10単位
	Glocal	8単位以上
セルフデザイン		12単位以上
コース専門		44単位以上
演習		12単位

共愛コア科目群

- 地域理解領域
 - 群馬を知る
 - 前橋市を考える
 - 地域と企業
 - 群馬の産業と社会
 - 群馬の環境政策
 - まちづくりデザイン
- 国際社会理解領域
 - 経済学概論Ⅰ
 - 経済学概論Ⅱ
 - 憲法Ⅰ
 - 憲法Ⅱ
 - SDGsと国際社会
 - 異文化理解
 - 教育と社会「教育原理Ⅱ」
- 共愛共生領域
 - キリスト教概論Ⅰ
 - キリスト教概論Ⅱ
 - 共生のリテラシー
 - ジェンダーとダイバーシティ
 - 男女共同参画論
 - 教育と心理「教育心理学」
 - 音楽と共生
 - キリスト教と多文化社会
 - 聖書の世界
 - 人権と共生
 - 教育と人間「教育原理Ⅰ」
 - グローカル・シチズンシップ

Glocal科目群

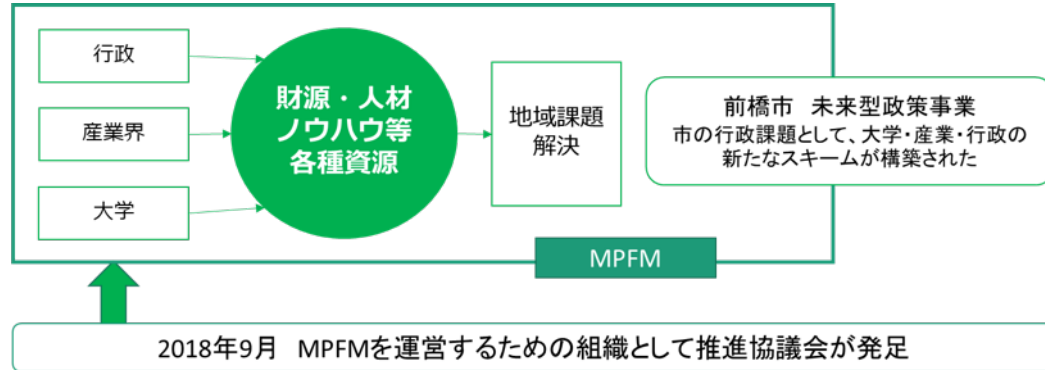
- Glocal PBL領域
 - Glocal Seminar
- Local領域
 - 取材型地域企業研究
 - ボランティア
 - 企業人オムニバス講座
 - 地域課題発見実践
 - 地域プロジェクト演習
 - (児童向けGWS)
 - 地域プロジェクト演習
 - (自然体験支援)
 - 地域プロジェクト演習
 - (共愛COCO)
 - 地域プロジェクト演習
 - (スワローピック)
 - 地域プロジェクト演習
 - (共愛ファーム)
 - 地域活性化演習
 - (まちなか商店街)
 - 地域活性化演習
 - (スローシティ)
 - 群馬で学ぶ
 - 前橋市で学ぶ
 - 地域とアート
 - 街づくり実践演習
 - 地域アドバンス演習
 - (自然体験支援)
 - 地域アドバンス演習
 - (共愛COCO)
- 地域アドバンス演習
 - (スワローピック)
- 地域アドバンス演習
 - (共愛ファーム)
- 地域活性化演習
 - (過疎地域課題探究)
- 地域活性化演習
 - (絹織物)
- 地域活性化演習
 - (共生)
- 地域活性化演習
 - (スローシティ上級)
- シティズンシップ演習
- 地域企業人の経営力を学ぶ
- 長期インターンシップ
- 介護等体験

- Global領域
 - 台湾異文化研修
 - タイ異文化研修
 - ミッショングローバル研修
 - One on one オンライン研修
 - ベトナム異文化研修
 - ブルガリア・ルーマニア研修
 - 語学研修(英語圏Ⅰ)
 - 語学研修(英語圏Ⅱ)
 - 語学研修(英語圏外Ⅰ)
 - 語学研修(英語圏外Ⅱ)
 - Global Learning A
 - Global Learning B
 - 中期海外研修
 - 長期海外研修
 - 海外教育研修
 - 海外長期インターンシップ



自治体・産業界・近隣の大学等との連携

めぶく。プラットフォーム前橋

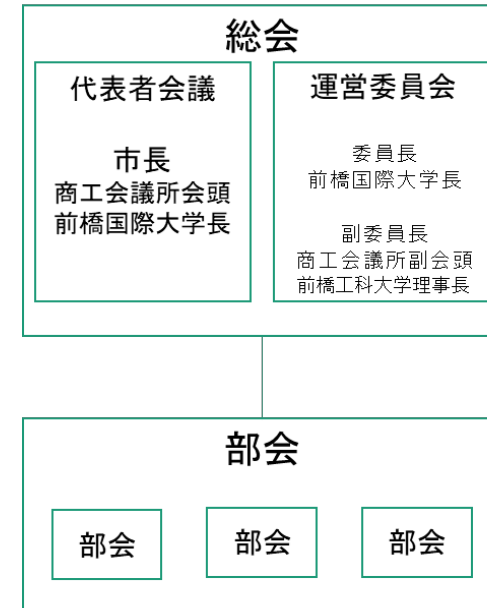


地域人材の育成・定着に向けた産学官連携基盤推進協議会



<https://www.mebuku-pfm.jp/>

連携基盤推進協議会の組織



- 前橋市
- 前橋商工会議所
- 群馬大学
- 県立県民健康科学大学
- 公立前橋工科大学
- 群馬医療福祉大学
- 共愛学園前橋国際大学

第2回STEAM人材育成研究会(産業競争力懇談会連携)にて日本商工会議所の依頼で事例報告



平成30年度文部科学白書 に好事例として掲載



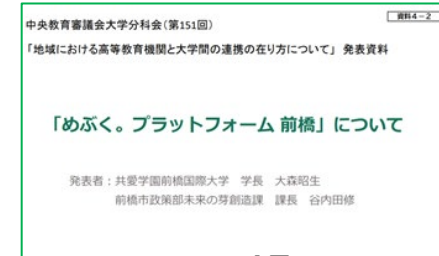
文部科学省主催シンポジウム「大学の力を活用した地方創生に向けて」にて事例報告、文部科学大臣も参加、共愛学園前橋国際大学学長がファシリテーター



内閣官房「地方創生に資する魅力ある地方大学の実現に向けた検討会議(第3回)」にて前橋市長と共愛学園前橋国際大学学長が報告



中央教育審議会大学分科会(第151回)にて共愛学園前橋国際大学学長と前橋市未来の芽創造課長が事例報告



めぶく。プラットフォーム前橋の取組

- 1 目的 「地域人材の育成・定着」

- 2 7-2

- ### 3 取り組み

(1) 重点事業:産学官が連携する重要度の高い新たな事業 / 産学官がまたがるWGを組成し検討・実施

- ① 次世代のリーダーや中絶人材等を育成する「リカレント(ビジネス)スクール」
- ② 検定界、産業界、行政が連携する「全世代型(小中高大専)キャリア教育プログラム」
- ③ 企業樹出(寄付)等による「奨学金の返済支援制度」

(2) 基盤構築: 立場の異なる人や組織を繋ぐハブ機能の強化(定期的コミュニケーションやネットワークづくり、情報発信等)

(3)連携事業:同一目的業務の共通化・協働/2団体以上で共同検討・実施



**市内5大学共同公開講座～中学・高校生向け～
市内全中学・高校に配布**



デジタル田園都市国家構想の共助学育アプリケーション
に掲載し、市民も視聴可能に

**地域産業界のニーズから生まれた次世代経営人材育成
のためのビジネススクール
街なかシェアオフィスと3つの大学での移動教室
出会った仲間と新会社設立事例も！**



「学び」の高大接続

高大連携コラボゼミ(終了事業)

県+県教委の
事業

高校生が大学
に来て大学生
とALを展開



高大連携コラボゼミ
高校生と大学生によるライフデザイン学習



「学び」の高大接続

群馬県立前橋高等学校

- SSH指定と共に探究学習を開始。最初のプログラムとして探究の意義と進め方をレクチャー。
- SSH運営指導員派遣、学校運営協議員派遣
- 探究活動発表会指導助言者派遣



伊勢崎市立四ツ葉学園中等教育学校



- 2016年度県教委高大連携フォーラム実施
- 英語キャンプ講師派遣
- グローバルリーダー研修(海外)講師派遣
- 学校運営協議員派遣

群馬県立桐生高等学校



- 教員WGによるALガイドブック制作支援
- 生徒対象講演
- 生徒による課題研究パネル発表コメンテーター
- SSH運営指導員派遣

高崎市立高崎経済大学附属高等学校



- KYOAI Global Honors Program出張説明会におけるGunma Innovation Award入賞学生とのビジネスプラン演習。
- SGH運営指導員派遣

20

「学び」の高大接続

前橋市立前橋高等学校との連携



主権者教育プログラム

前橋市の総合戦略を活用した高校生のマニフェスト作りワークに学生がファシリテーターとして参画。学生が候補者役となり模擬選挙

地域探究学習

1年生が前橋中心商店街ヘインタビュー調査を行う地域探究学習。本学教員がまちと調査についてレクチャー、学生が店主役で練習

2019年度キャリア教育推進連携表彰「優秀賞」



「学び」の高大接続

群馬県立高崎女子高等学校

- 生徒の探究学習(課題研究)に際して、本学学生を含む大学生たちが、研究モデルプレゼンテーションを行い、研究の進め方などをグループごとに指導

群馬県立高崎北高等学校

- 探究活動大学生アドバイザー派遣
- 本学を含む大学生が探究活動に助言する

群馬県立前橋東高等学校

- 大学生による探究活動支援
- 学校運営協議会委員派遣

共愛学園高等学校

- 探究学習・学生派遣
- 探究学習研修
- アクティブラーニング研修
- 短期大学部における家庭科実習



群馬県立前橋西高等学校

- 短期大学部の学生による探究サポート
- 短期大学部と同校は協定締結



群馬県伊勢崎興陽高等学校

- 短期大学部の学生によるワークショップ
- 短期大学部と同校は協定締結



19

「学び」の高大接続

太田市立太田高校との連携



2016年度学生が毎週高校に通い協働学習+コラボゼミ+県内私大シンポジウム

2017年度～課題研究の授業を大学が担当



前期:GUNMA INNOVATION AWARDへのエントリーをめざして、ビジネスプラン作成。
後期:大学生と一緒に、ライフデザインを軸に社会課題を研究するゼミを行い、テーマに基づいてレポート(論文)を作成。

■次のような力を養います。

チームで協働する力・タイムマネジメント力(自律する力)/深く考えたり、判断したりする力・表現する力/主体的に取り組む力・キャリアを考える力 など

■ビジネスに関する知識を深め、社会課題に関する意見を広げます。
■大学での学びを経験することで、大学入学後の学びの準備をします。



2018

群馬イノベーションアワード。
約400組から社会人、大学生、高校生計15組のファイナリストに。4000名を前にプレゼン。



2019

地域産業界と高等学校を結ぶ

地域人材育成協議会(現在終了)



群馬経済同友会×群馬県総合教育センター
シンポジウム「探究学習を考える」コーディネート



・大学と高校、企業・自治体との交流や連携の拡大
・具体的な地域貢献活動の推進
・協議内容を本学の教育計画にフィードバック

群馬県の人材流出に歯止めをかけ、若い人材を増やし、群馬を活性化させる

地域が求める真の人材育成の実現を果たす

個別高校ではなく県全体の高校生を支援

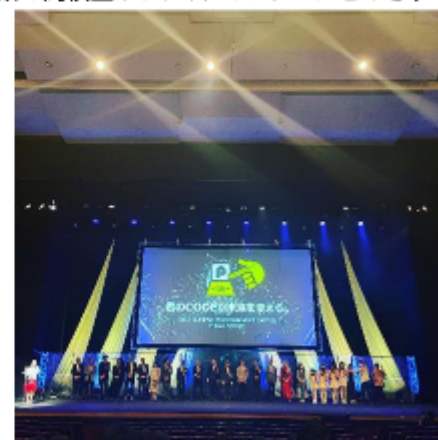
群馬県主催「始動人Jrキャンプ」

- メイン講師を本学学部長が担当
- メンターを本学学生が担当



ぐんまプログラミング・アワード

- テクニカル部門の作問・審査等を本学教員が担当
- 運営協力
- 多数の高校生がファイナルステージをめざす



本学の知見を県全体と共有

教育委員会 教育長・教育委員の紹介

教育長 平田 郁美(ひらた ゆみ)



元学術法人共愛学園副学園長

令和3年4月1日県教育委員会教育長就任

(平田郁美は通称を使用しています。戸籍名は「達郎郁美」です。)

群馬県HPより

<https://www.pref.gunma.jp/03/x0110015.html>

そのほか

- 例年新任校長研修を総合教育センター依頼で本学が担当
- 探究等教員研修多数担当
- 県立高校教員研修(1年間の派遣研修)をこれまで3名受け入れ

前共愛学園副学園長
前共愛学園前橋国際大学長
が群馬県教育長に(初の民間起用)

群馬県知事が若任後初の私立学校
視察(高校・大学)



山本一太

山本一太知事ブログ
『全国から注目される群馬県の共愛学園高校、共愛前橋国際大学の先進的なデジタル教育を視察。』
⇒ <https://ameblo.jp/chikita-y/entry-12685069916.html>

An aerial photograph of a city, likely Vancouver, showing a dense urban landscape with mountains in the background. A large, circular stadium is visible on the left side of the image. The text "地域政策を支える大学／地域政策と歩調を合わせる大学" is overlaid in the center.

地域政策を支える大学／地域政策と歩調を合わせる大学

2021年 他法人より移管される

共愛学園前橋国際大学短期大学部

生活学科

こども学専攻

栄養専攻

名 称
英語名 共愛学園前橋国際大学短期大学部
KYOAI GAKUEN JUNIOR COLLEGE

理 念 共愛 = 共生の精神

定 員 入学定員100名(50名×2専攻)
収容定員200名



前橋市長が同席し
市役所で調印式

=

地域教育力向上と
地域期待への応答

吸収分離型 設置者変更

学校法人 共愛学園

→ 存続

学校法人 共愛学園

- a 共愛学園前橋国際大学
- b 共愛学園高等学校
- c 共愛学園中学校
- d 共愛学園小学校
- e 共愛学園こども園
- (f 共愛学園学童クラブ)

- a 共愛学園前橋国際大学
- g 共愛学園前橋国際大学短期大学部**
- b 共愛学園高等学校
- c 共愛学園中学校
- d 共愛学園小学校
- e 共愛学園こども園
- (f 共愛学園学童クラブ)

学校法人 平方学園

→ 存続

学校法人 平方学園

- g 明和学園短期大学**
- h 明和県央高等学校
- I 明和幼稚園

- h 明和県央高等学校
- I 明和幼稚園



前橋市のデジタル田園都市国家構想 デジタル・グリーン・シティをめざす

共愛学園前橋国際大学は
デジタル・グリーン学部を構想
(最終的にはデジタル共創学部で申請)

新学部を中心となる國領二郎教授の招聘
についての記者会見

前橋市と合同で実施
國領教授の本学への着任は、
前橋市にとっても大きなインパクトであるため



デジタル界のレジェンド

テッド・ネルソン
&
デイビッド・ファーバー
来学イベント

⇒ デジタル先進県群馬
をアピールするため、
知事を表敬し、
県と本学で同時に
リリース



共愛学園前橋国際大学
KYOAI GAKUEN UNIVERSITY
プレスリリース

〒379-2102
群馬県前橋市山田町 1154-4
TEL: 0271-266-7575
2024年11月22日 Page 1 / 1

テッド・ネルソン×デイビッド・ファーバー×國領二郎
公開トークセッション緊急開催！(お知らせ)

■新聞の報道

共愛学園前橋国際大学では、デジタルを活用して Well-being 社会の実現をめざすための2026年度に「デジタル共創学館」を開設する準備を進めています。それにあたり、2025年度には「デジタル共創研究センター」を開設する予定です。その一環として、日本のインターネット界のレジェンドが本学にて公開トークセッションを開催することになりました。同席には本学学生ですが、「めいぶく、ブクットフォーラム創刊」参加大学や県内DXハイスクールやスーパーサイエンスハイスクールにお招きをしています。

この機会を逃すと後悔することなどできないであろう、超豪華なトークセッションをぜひ見ていただきたい。学内にも来賓らしい機会です。

■来賓者(予定)

テッド・ネルソン博士: WWW (World Wide Web) の発明に多大の影響を与えた「ハイパーテキスト」の発明者。1995年ノーベル平和賞受賞(国際 WWW 会議)受賞。

デイビッド・ファーバー博士: コンピュータサイエンスの大家。「インターネットの歴史」と題して、インターネットの発展 (Internet Hall of Fame) にて顕彰入り。2023年以降、本学デジタル共創研究センター名誉センター長に就任予定。

國領二郎博士: 筑波大学教授。日本における経営情報分野のレジェンド。2023年より本学デジタル共創研究センター長。2024年より本学教授に兼任予定。前職のぶく ID を推進する「めいぶくクラウド」取締役(兼 データガバナンス委員会委員長)。

■日時・場所

日時: 2024年11月26日(火) 16:00~17:00
場所: 共愛学園前橋国際大学5号館501教室 (KYOAI COMMUNITY HALL)

参加いただける場合は、下記問い合わせ先にご参加いただけますと幸いです。

なお、これに加え、3氏と本学学長・学長補佐、同日の11月20日13:45~14:15に群馬県庁第2会議室で、知事・副知事と会談とありますので、併せて参加いただけますと幸いです。

この件に関するお問い合わせ 共愛学園前橋国際大学 学長事務室
TEL: 0271-266-7575 (大学代表)

KYOAI GAKUEN UNIVERSITY
http://www.kyoai.ac.jp



日米の「インターネット界のレジェンド」が知事を表敬します

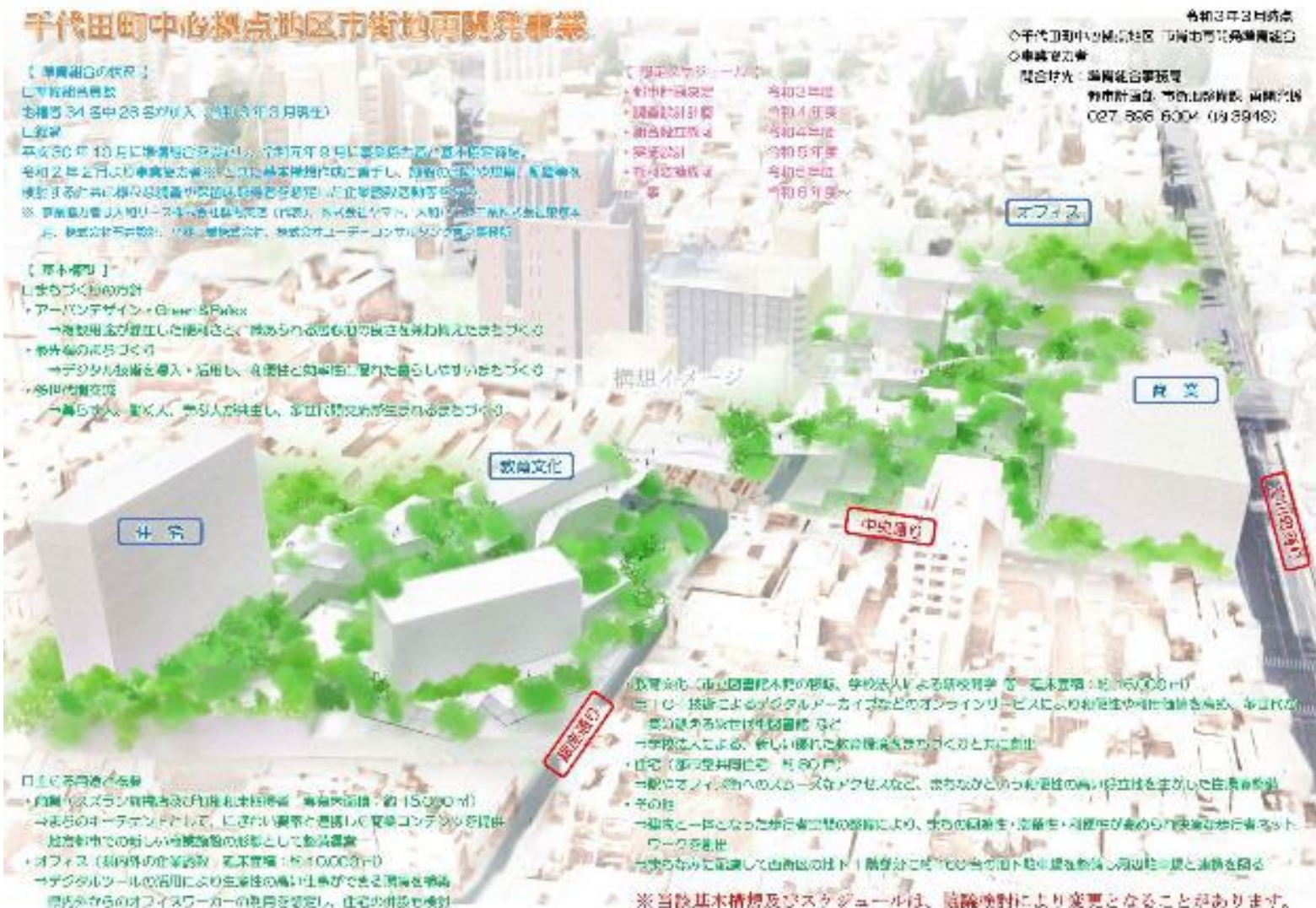
インターネットの基盤構築、発展、普及に多大な功績を残した日米の「インターネット界のレジェンド」が、共愛学園前橋国際大学をはじめ群馬県を訪問する中で知事を表敬訪問し、意見交換を行います。

- 1 日時 令和6年11月26日(火) 13:45~14:15
- 2 場所 県庁6階 第1応接室
- 3 表敬者 テッド・ネルソン氏、デイビッド・ファーバー氏、國領二郎氏
- 4 対応者 山本知事、宇留賀副知事
- 5 その他

□□□取材を希望される場合は、当日会場へお越しください。

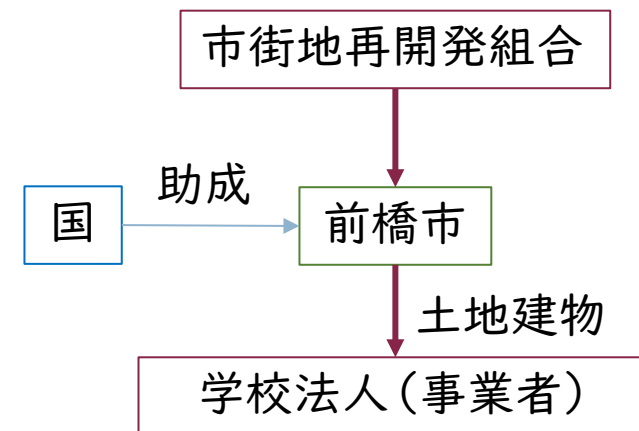
□取材は、**冒頭のみ**でお願いいたします。

前橋市中心市街地 再開発事業



2031年、共愛学園が市の中心市街地(商店街の真ん中)に義務教育学校の設置を計画

スキーム



県立小児医療センター移転候補地決定



共愛学園前橋国際大学 短期大学部

今後
移転に向けた協議を実施



地方私立大学の重要性

地方創生と大学：なぜ地方大学は地方創生とセットで語られるのか

地方創生の本丸

人口ビジョンに基づき、人口減をくい止めること

自然減 + 社会減

進学時

就職時

社会減ピーク

大学

ピークの狭間にある大学

ゆえに、大学への期待が大きく、地方創生と大学がセットで語られることも多い。

—KYOAI CAREER GATE—

4年間の主体的な学修とその成果を目に見える形で積み上げ、キャリアにつなげる。

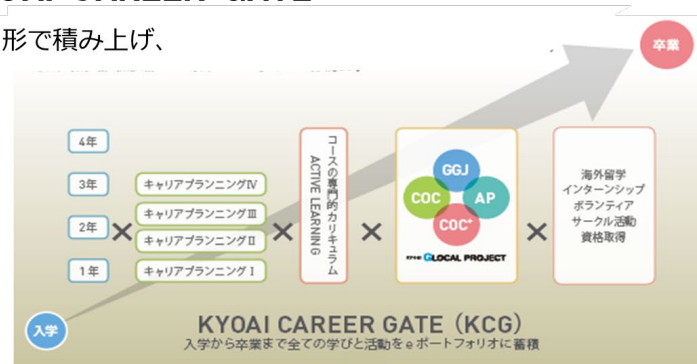
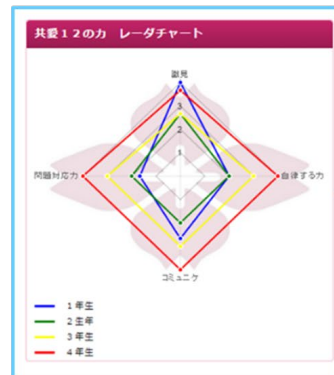
4年間に会ったたくさんの学びと活動。その一つ一つを、eポートフォリオである

KYOAI CAREER GATE

に蓄積し、自分の学修を振り返りながら、それをエビデンスとして、学修成果指標に基づく成果の自己評価と可視化をします。さらに、その活動や成果を

SHOWCASE

を通して社会へと発信し、目指すキャリアへと接続します。



4年間の学修で身に付ける4つの軸と12の力（学修成果指標）

確見	■ 共生のための知識	■ 共生のための態度	■ グローバル・マインド
自律する力	■ 自己を理解する力	■ 自己を制御する力	■ 主体性
コミュニケーション	■ 伝え合う力	■ 協働する力	■ 関係を構築する力
問題に対応する力	■ 分析し、嗜好する力	■ 構想し、実行する力	■ 実践的スキル

SHOWCASE (KCG+S)

KCGに蓄積した成長の記録を公開履歴書としてキャリアに接続

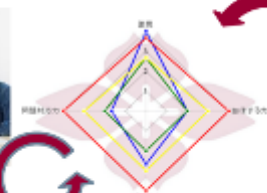
CAREER

共愛学園前橋国際大学が展開する エビデンスベースの自己評価による学修成果の可視化と自律的学修者の養成

リフレクションアワー
+
担当教員との個別面談



リフレクション



自己評価

- ・ 学修活動の振り返り
- ・ 学修計画の調整・改善
- ・ 学修成果の総括

ショーケース
キャリアプランニングでの
作成指導

学生の自主的な取り組みに加え、
授業課題やゼミ選択条件とするなどの
動機づけも

エビデンスの蓄積
(ポートフォリオ：KCG)

共愛12の力にリンク

評価規準
(コモンルーブリック)

科目	振り返り
〇〇演習	...
△△学	...
□□概論	...



学内活動



学外活動



(参照)
外部テスト

ポートフォリオ+ルーブリック
+
リフレクション
||
学修成果の可視化
↓
ショーケース
↓
地域キャリアへの接続

KCG+Sの実際 (ショーケース)

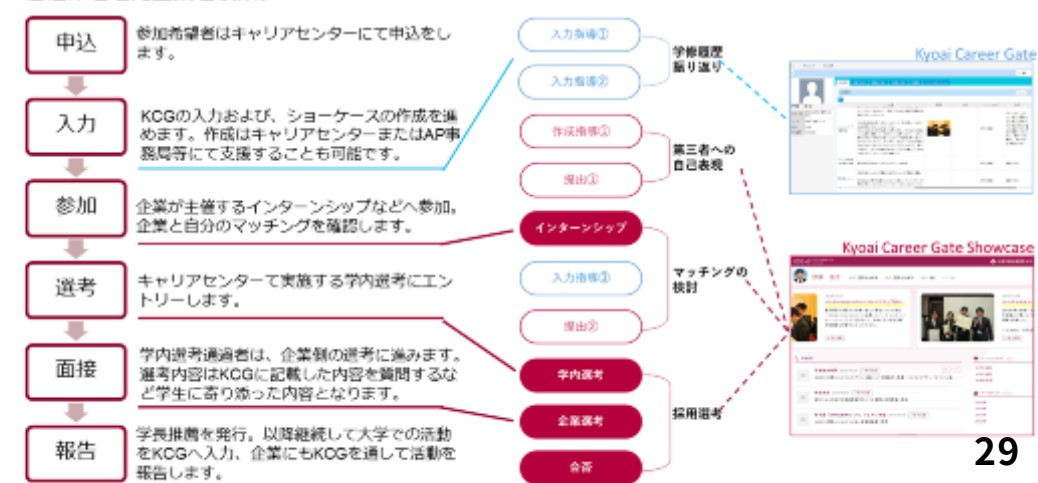


採用プロセスに
活用

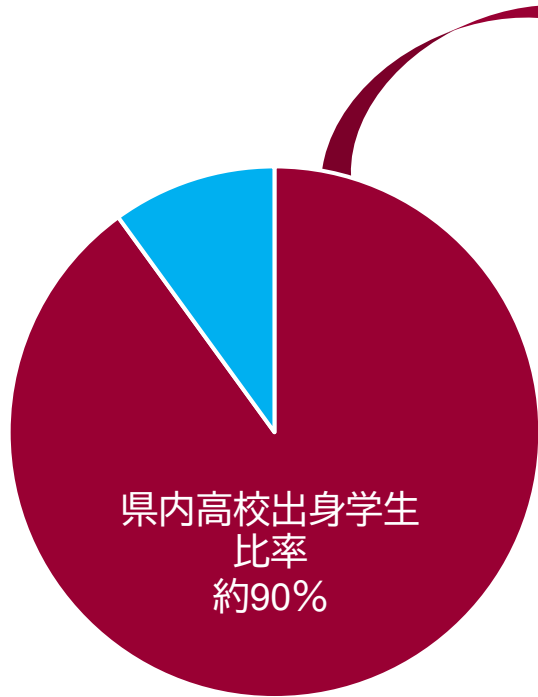
学修成果の可視化とキャリアへの接続

KYOAI Career Gate 採用

学修成果の蓄積と可視化の取組をマッチングに活かし、採用と採用後の人事配置や育成へと接続する仕組みを地元企業と構築。



地域定着を促進する取組

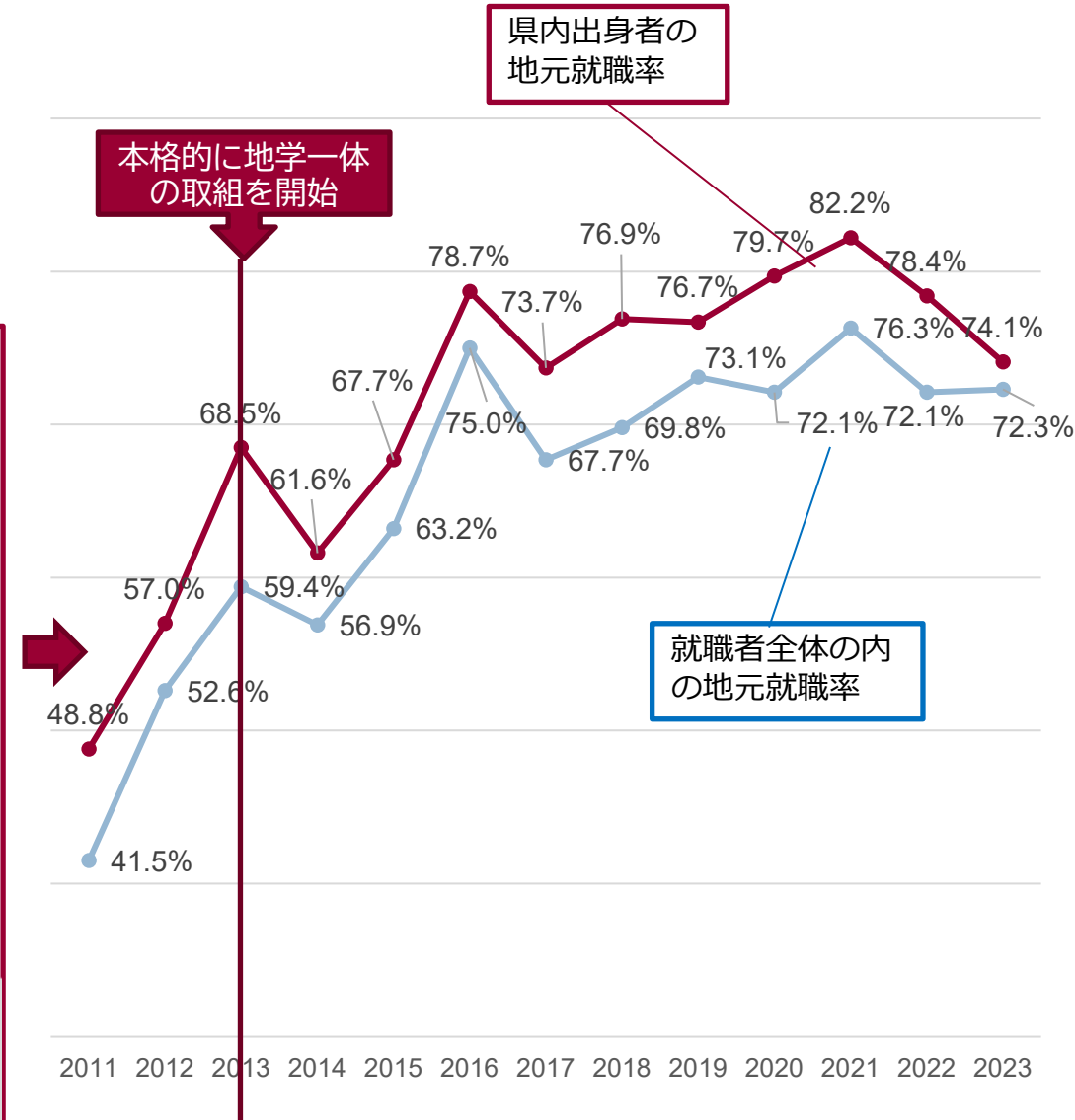


カリキュラム全体での
地学一体の学び



地元就職支援

- 群馬経済同友会との包括連携協定
- 群馬中小企業家同友会との包括連携協定
- 前橋商工会議所との地域振興に係る協定
- 地元企業による業界研究セミナー
- 地元企業による就職イベント
- 地元企業による保護者のための就活相談会
- 地元就活手帳
- 地元新聞社による仕事理解ワークショップ（シゴトーク）
- 群馬県・栃木県との地域定着に係る連携協定
- 前橋市・前橋市教育委員会との連携協定



市内・県内の様々な
イベントや催しに
学生が主催・ボランティ
アで参画



市内・県内の様々な
イベントや催し
に学生が主催・ボ
ランティアで参画



駐車場でイベント、飲食店開業支援...中心街活性化策を学生が考 える 群馬・前橋市

地域の話題 社会 経済行政

公開：2023/12/29 17:00

シェアする 投稿 ブックマーク LINEで見る この記事をクリップ



起業家を発表する学生

若者に起業への関心を高めてもらおうと、群馬県は前橋市のコミュニティスペース「GITY」で、起業を考えるワークショップ「ぐんま学生イノベーターキャンパス」を開いた。2日間で15人が参加し、学生たちが市内中心街を盛り上げる施策を考え、発表した。

大学生が子ども食堂 居場所づくりの団体発足 群馬・伊勢崎市

地域の話題 社会

公開：2023/12/26 11:00

シェアする 投稿 ブックマーク LINEで見る この記事をクリップ



子ども食堂を利用する子どもたちに、弁当を手渡す山本さん（左から2番目）ら

群馬県伊勢崎市を拠点に、大学生らが子どもたちの居場所づくりや、子育て支援に取り組む団体「アスワード」が発足した。地域に学校と家庭に続く第3の居場所をつくろうと、子ども食堂を企画して利用者に弁当などを提供。若者たちが住民や企業の協力を受けながら、活動の幅を広げようとしている。



大森 昭生 共愛学園前橋国際大学・共愛学園前橋国際大学短期大学部 学長

1968年、宮城県仙台市生まれ。東北学院大学文学部英文学科、同大学院博士課程にて研究。1996年に学校法人共愛学園に入職、共愛学園前橋国際大学国際社会学部長、副学長等を経て、現職。専門はアメリカ文学で特にヘミングウェイを研究。文部科学省中央教育審議会の各種委員、内閣官房の各種委員等の他、群馬県青少年健全育成審議会会長、同教育振興基本計画策定懇談会座長等地域における各種公的委員を多数務め、各地での講演多数。3児を育てており、二人目・三人目出産に際し育児休業を取得。群馬県総合表彰(男女共同参画分野)。全国の学長が注目する学長ランキング3年連続1位(大学は教育で注目する大学4位)(大学ランキング2023/2024/2025)。

略歴

- 1996年 共愛学園女子短期大学専任講師
- 1999年 共愛学園前橋国際大学専任講師
- 2003年 共愛学園前橋国際大学国際社会学部長・同助教授
- 2004年 埼玉大学教育学部非常勤講師(～2011年)
- 2005年 群馬県立女子大学非常勤講師(～2014年)
- 2007年 共愛学園前橋国際大学教授
- 2013年 共愛学園前橋国際大学副学長
高崎経済大学非常勤講師(～2015年)
- 2016年 共愛学園前橋国際大学学長・学校法人共愛学園理事
- 2019年 学校法人東北学院評議員
- 2021年 共愛学園前橋国際大学短期大学部学長(兼務)

著書等

- 『群馬県男女共同参画社会作りのための副読本～未来～／～なかま～』(共著)2002年
- 『男女共同参画時代における子育て支援者養成ガイド』(共著)2003年(日本女性学習財団)
- 『地域に愛される大学のすすめ』(インタビュー形式で参画)2011年(三省堂)
- 『アーネスト・ヘミングウェイー21世紀から読む作家の地平』(共編著・編集委員長)2011年(臨川書店)
- 『ヘミングウェイ大事典』(共編著・編集委員)2012年(勉誠出版)
- 『「深い学び」につながるアクティブラーニング』(河合塾編・共著)2013年(東信堂)
- 『「大人になることのレッスン」－「親になること」と「共生」』(共著)2013年(上毛新聞出版部)
- 『今選ぶなら、地方小規模私立大学！「偏差値による進路選択からの脱却」』(共著)2018年(レゾンクリエイト)
- 『ヒッピー世代の先覚者たち：対抗文化とアメリカの伝統』(共著)2019年(小鳥遊書房)
- 『ヘミングウェイ批評：三〇年の航跡』(共編著)2022年(小鳥遊書房)



公的委員等歴(終了したものを含む主な事項のみ掲載)

国・その他	県	市町村
□文部科学省 中央教育審議会 教育振興基本計画部会委員 大学分科会委員 大学分科会高等教育の在り方に関する特別部会副会長 大学分科会質保証システム部会委員 教学マネジメント特別委員会委員 教職課程の基準に関する検討委員会委員 □文部科学省「知識基型社会に資する人材育成プログラム」委員 □文部科学省「地域活性化人材育成事業～SPARC～」委員 □文部科学省「魅力ある地方大学の実現に資する地方国立大学の定員増に関する審査会」委員 □日本高等教育評価機構 大学評価判定委員会委員 □内閣官房 「地方創生に資する魅力ある地方大学の実現に向けた検討会議」委員 □内閣官房 「地方大学・産業創生法施行状況検討に係る有識者会議」委員 □経団連 採用と大学教育の未来に関する産学協議会委員(地域活性化人材育成分科会) □私立大学協会私立大学基本問題研究委員会「教育研究充実部会」委員 □立命館アジア太平洋大学外部評価委員長・尚絅学院大学外部評価委員長・創価大学外部評価委員 □「ひらく日本の大学」調査アドバイザー(朝日新聞・河合塾) □日本ヘミングウェイ協会評議員・事務局長	□群馬県青少年健全育成審議会会長 □群馬県教育振興基本計画策定懇談会座長 □ぐんま子ども・若者未来県民会議委員 □群馬県男女共同参画推進委員会会長 □ぐんま男女共同参画センターアドバイザー □群馬県立桐生高等学校SSH運営指導委員 □群馬県立前橋高等学校SSH運営指導委員 □群馬県立中央中等教育学校SGH運営指導委員 □福井県立三国高等学校「地域との協働による高等学校教育改革推進事業」運営指導委員 □群馬経済同友会幹事・次世代育成副委員長	□県都まえばし地方創生本部有識者会議座長 □めぶくプラットフォーム前橋副会長・運営委員長 □前橋市デジタル田園都市国家構想アーキテクト総括 □前橋市社会教育委員 □前橋市アーバンデザイン策定懇談会座長 □前橋市 市街地活性化専門委員会アドバイザー □太田市立高校グローバル推進実行委員会副会長 □前橋市立駒形小学校学校評議員 □前橋市立木瀬中学校PTA幹事 □前橋まちづくり公社理事 □前橋市国際交流協会理事 □前橋デザインコミッション理事 □めぶくグラウンド株式会社取締役会議長